学校評価委員会（第１回）アンケート結果

令和2年12月12日

出席者　10名

質問内容	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1　児童の活動の様子について				
①児童は楽しく学習に参加している	8	2	0	0
②児童は、地域の人、友達に挨拶している	3	7	0	0
2　学校（教職員）の教育活動に対する姿勢について				
①教職員は、熱意を持って教育にあたっている。	9	1	0	0
②教職員は、すべての児童にわかりやすい授業づくりに努めている。（主体的・対話的で深い学びの実現に向け）	10	0	0	0
③教職員は児童一人一人に合わせた指導を行っている。	3	7	0	0
3　学校（運営・施設・設備等）について				
①学校は、児童の様子について学校便りやホームページ等で知らせている。（情報発信）	8	2	0	0
②学校は、防災・安全教育の充実に努めている。	6	4	0	0
③学校は、保護者や地域の声を学校教育に生かそうとしている。	8	2	0	0
④学校は、きれいに整頓されている。	4	6	0	0

4　その他お気づきの点

1　児童の様子について
○どの学年も元気な子が多い。
○しっかりと授業に子供たちが取り組んでいる様子がよかった。
○密を考えての学習なので、大きい声も出せずの様子で静かでした。
○子供たちの手を挙げる姿勢が良かった。
○開放的な教室が多く、その中で、皆ちゃんと座れていられるのがすごい。
・挨拶は、親のしつけが大きい。
△児童の女子トイレの蓋を閉めていない所あり（低学年）
2　教育活動（教職員）について
○コロナ禍で感染に気を配りつつ、最大限児童のためにイベントを実施していただき、感謝してます。
○学校の様子がわかり、大変有意義でした。補導活動に生かしていきたいと思いました。
○先生方の板書がきれいでした。（２）
・若い先生が多い。
3　学校設備・環境について
○教室、廊下ともに暖房がよく効いていたので安心しました。
・さくら学級の場所にちょっと驚きました。
△教室（校舎）の造りが複雑すぎて、災害時は大丈夫かなと思います。
△階段に木の葉があった。掃除が大変か。
△教室が足りないので仕方がないと思うが、クラスが点在しているため、同じ学年や1個違いの学年の交流が難しそうであると感じた。
△教室がいっぱいいっぱいに使われていて、ちょっと狭く感じましたが、今は仕方がないことですね。